

ASIBA Creative Incubation Program 3期 公募概要

“Towards Creative Action with Passion”

パンデミックの混乱が遠い昔のように思えるほどに、社会は大きく揺れ動いている。

結果的に、考え方も、生き方も、働き方も、何が正解なのかは大人すら分からずに何のために、誰のために、何を作るべきで、それは問題を合理的に解決できるか、意味があるのか？を私たちに容赦無く問うてくる。

建築・デザイン・アートの領域に身を置いて、才能と可能性に溢れた若い世代も、そのような風潮の中においては、自分の作品や活動をどこか「学生だから許される絵に描いた餅」「つくりたくても、きっと現実ではできないもの」であると思い（または言われて）、そっと諦めざるをえないのかもしれない。

それでも心のどこかで、自分の可能性に一度は挑戦してみたい。
なんとなく決められた道ではなく、想定外の範囲を超えてみたい。
つくりたいものを、本当に社会へ実装してみたい。
と願っているのではないだろうか。

”Towards Creative Action with Passion”

「やりたい」「つくりたい」から育まれたアイデアや作品達は、評価物やポートフォリオの一部にそっと収まることも、諦める必要もない。そのクリエイションは、企業や自治体を巻き込み、人々を動かし、感動を作り、形として世の中に成立させることが、必ずできる。

私たちは、その「やりたい」から始まる「主体的な問いと実践の往復」こそが、建築・デザイン・アートの領域から生み出すことのできる、現代社会のべき論や正しさを超えた、新しい選択肢だと信じている。

ASIBAインキュベーション3期は、その純粋な「やりたい」「つくりたい」を社会に対して形にするために必要な知識、共創しあうコミュニティ文化と仲間、実践に必要な手法やフレーム、強力なメンター、そしてレクチャーシリーズを提供し「問いと実践の往復」をする3ヶ月のプログラムを開設し、参加者を募集する。

私たちは、ただ単にプログラムや資金を提供するのではなく、あくまで同じ目線で、一緒に悩み、考え、喜び、悲しみ、感動し、あなたがあなたらしいと思う風景を、実際につくり上げるまで、真正面から向き合って伴走していく。

誰しもが自分の可能性や才能を諦めずに、クリエイションに挑戦できる未来を目指して。

本プログラムで達成したいこと

①外を知り、他者を知り、自分を知る

プログラム期間では、チームや仲間、運営事務局、メンターなど様々なバックグラウンドを持つ方と話す機会をたくさん設けます。相互に自らがしたいこと、明らかにしたいことをぶつけ合うことで、自分自身の根源的な行動の動機や目指す未来を見つけ出すことを目指します。

②当事者として自分の価値を定義する

マーケットを探し、社会のニーズに沿ったプロジェクトを展開するのではなく、自分の「やりたい」「明らかにしたい」という欲求に端を発し、プロジェクトを自らの手足で遂行することにより、譲れない自分の価値を自身で定義することを目指します。

③問いと実践のサイクル

自らの問いに対する仮説を立て、その仮説を検証するために実践をし、問いへフィードバックするサイクルを回すことで、行動の起こし方、自分がしていることの社会的な意味や立ち位置を理解し、さらに精錬していくことを目指します。

④自立的に挑戦を続けるムーブメントを生み出す

自分自身が持つ「純粋な好奇心」や「観察から生まれた気づき」を疑うことなく、突き進む心理的なハードルを飛び越え、自らの手足で挑戦し続けるムーブメントを生み出します。

応募条件

下記4つを満たす方を参加対象といたします。

①クリエイティブ領域に属するU-30

※クリエイティブ領域とは建築・プロダクト・アート・まちづくり・コミュニティ・ゲーム・実際のプロジェクト・ファッション・サービス・広告などを含む、ものごとのデザイン・表現をする領域のことを指します。

②全日程に参加できること

原則として全日程に参加できることを求めます。ただし、大学の行事等でどうしても外せない用事が被ってしまっている場合は別途相談を受けます。

③プログラム概要や目的に共感し、自らのプロジェクトの実現に対して主体的に取り組んでいく覚悟のある方

また、応募時点でのチーム人数は問いませんが、本プログラムではチームで活動することを重視しており、第3回までに2人以上のチームを作ることを求めます。

応募方法

ステップ1：プレエントリー

以下のプレエントリーフォームより、代表者1名が応募してください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfET2wNr6U1UORjES0rzzxZ1JGLiou0HVFmhakXG2pl6oiY1A/viewform?usp=dialog>

プレエントリーを受付次第、事務局より本エントリーフォームをメールにてお送りいたします。期間内にプレエントリーを済ませた方のみ、本エントリーフォームを提出できます。

ステップ2：選考課題の提出

下記①・②のファイルをそれぞれ本フォームより提出してください。

データ名：氏名_プロジェクト名_資料番号（例：山田太郎_ASIBAインキュベーション_01）

※プロジェクト名は現時点のもので構いません。

※資料番号は判別用ですので、各資料にご自由に番号を振ってください。

①アクションシート

下記のPDFをダウンロードし、必要事項を記入の上、提出してください。

 アクションシート - ASIBA Creative Incubation Program 3期.pdf

②参考資料（任意）

これまでの活動やあなた自身のことがわかるような参考資料があれば、提出してください。枚数・形式は自由です。

例：ポートフォリオ、論文、プロジェクト活動報告書など

※参考資料の目的は参加者自身の興味やこれまでの道のりを知るためであり、受賞経歴のある人が必ずしも評価されるわけではありません。

募集期間

募集期間は以下の通りです。

エントリー期間と選考課題提出期間が異なるため、ご注意ください。

エントリー締切：2025/4/9 18:00

ファイル提出締切：2025/4/9 23:59

選考結果の通知：2025/4/12まで

また、本プログラム実施にあたって、事前説明会を実施しました。当日の様子は、以下のリンクよりアーカイブ視聴が可能です。

<https://youtu.be/nvrcDFipmls>

日程

第1回 4/19 (土) 15:00-18:00

キックオフ

3ヶ月間のプログラムをともにする仲間と顔を合わせ、各プロジェクトの目標を共有します。

第2回 4/26 (土) - 4/28 (月)

前半合宿

2泊3日の合宿形式でレクチャーやワークを行い、プロジェクトが走り出すために必要なものをそろえます。

※詳細な日程は改めてご連絡します。

第3回 5/10 (土) 13:00-18:00

実証計画

提案の実証に向けて、計画の立て方を身に付けます。

第4回 5/24 (土) - 5/25 (日)

中間合宿

1泊2日の合宿形式で実証場所や提携先とのマッチングを行い、プロジェクトの実装へ向かいます。

※詳細な日程は改めてご連絡します。

第5回 6/7 (土) 13:00-18:00

仮説検証と資金計画

仮説検証とプロジェクトの資金繰りの仕方を学び、資金獲得をサポートします。

第6回 6/21 (土) 15:00-18:00

仮説検証を経て

仮説検証を経ての学びを整理し、ひたすら小さく積み重ねていきます。

第7回 7/5 (土) 15:00-18:00

ネクストサイクル

プロジェクトをさらに飛躍させるために次のステップへ進みます。

運営事務局について

主催：一般社団法人ASIBA

代表理事：二瓶雄太（東京大学）

協力：建設・不動産・デザイン・スタートアップ系などの企業（随時公開予定）

お問い合わせ：info@asiba.or.jp